

バッテリーパック交換手順書

警告



- バッテリー端子には絶対に触らないでください。感電する恐れがあります。
- コネクタに棒・指などを入れないでください。感電する恐れがあります。



- 塩分や腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・故障の原因になります。
- バッテリーパックは定期的にメンテナンスを実施してください。
- 寿命になったバッテリーを使用しているとバッテリーの劣化が進み、漏液・感電・火災の恐れがあります。
- バッテリーコネクタの端子は絶対にショートさせないでください。
- 火傷・感電・発煙・発火の恐れがあります。

注意

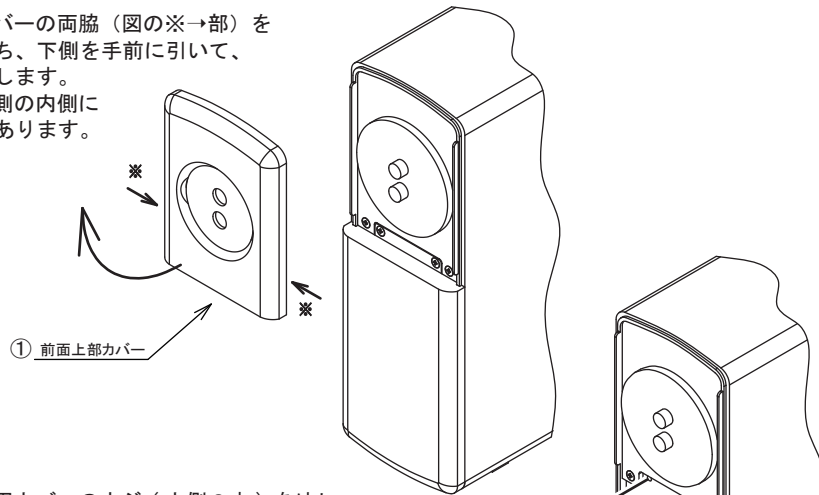


- バッテリーの充電のために24時間運転をおすすめします。寿命に至ったバッテリーはリサイクルします。そのまま廃棄せず、お買い上げの販売店・当社拠点にご連絡ください。

作業の前にUPS本体付属の取扱説明書をお読みください。

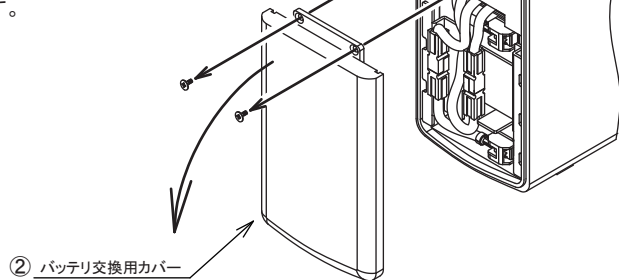
BATTERY PACK交換手順

- ① 前面上部のカバーの両脇（図の※→部）を挟むように持ち、下側を手前に引いて、回すように外します。
※左右および上側の内側に引っ掛け爪があります。



① 前面上部カバー

- ② バッテリー交換用カバーのネジ（内側2本）を外し、カバー上部を手前に引いて、回すように外します。
※下側の内側に引っ掛け爪があります。



② バッテリー交換用カバー

本UPSのバッテリーパックの交換は、ホットスワップ方式を採用しております。UPS運転中に接続負荷のシステムを停止させること無く、バッテリーパックの交換が可能です。停止状態でも可能です。

注意

重量物につき、バッテリーパックの底面を持って移動・設置してください。落下させるとけがの恐れがあります。

- ③ バッテリーパックと本体をつなぐ電線2本の中継コネクタを外してください。（電線を引っ張らないでください）

③ バッテリー接続中継コネクタ

- ④ ストッパーを上へスライドさせ、外します。

④ ストッパー

- ⑤ 古いバッテリーパックの引出テープを持ってゆっくりと引き出します。（電線やコネクタを引っ張らないでください）
その際、しっかり保持し落下に注意してください。

⑤ 引出テープ
※ストッパーの内側に置かれています。

- ⑥ 新しいバッテリーパックを水平に保ちながら、ゆっくりと奥まで確実に押し込んでください。（電線やコネクタを巻き込まないでください）

⑥ バッテリーパック

- ⑦ バッテリーパックの取り付けが完了したら、手順を逆に④→③→②→①と行って組み立ててください。

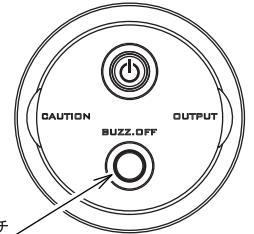
バッテリー寿命カウンタのリセット

バッテリーパックを取り付けた後は、引き続きバッテリー寿命カウンタをリセットします。

リセット方法

- 1) UPSを待機状態（入力ケーブルを商用電源に接続）または運転状態にします。
- 2) 前面上部の【BUZZ.OFF】スイッチを約10秒間長押しします。ブザーが「ピッ。」となってリセットが完了します。

【BUZZ.OFF】スイッチ



注意

中継コネクタは同じ色同士を接続してください。